

執筆者紹介

小田 千賀子 本学大学院外国語学研究科欧米言語文化専攻博士後期課程3年
鈴木 宏枝 本学外国語学部教授
田代 紳一郎 本学大学院外国語学研究科欧米言語文化専攻博士前期課程修了（2023年3月）

編集後記

本誌はパンデミックの影響もあり、2020年度の発行以来一時休止状態にあったが、このたび3年ぶりの発刊が実現し、喜ばしい限りである。小田千賀子、鈴木宏枝、田代紳一郎の三氏による論考は、欧米言語文化専攻のカリキュラムの主軸である言語学、文学、歴史学の三つの研究分野にいずれも独自の重要な貢献をもたらすもので、本専攻の研究活動の幅広さと各分野の研究の独自性の双方を示す充実した内容の号となった。次年度からは外国語学研究科から人文学研究科へと名称が変わり、新たな組織での出発となるが、同研究科内の中国、アジア、日本の言語文化の研究活動とも密接に連携しながら、グローバルな文脈で人文学（Humanities）の探究に寄与する活動を展開していく上で、本誌が活発な議論を生み出す場となることを願っている。

（編集委員 村井まや子）

投稿規定

1. 投稿は本大学院に在籍する者か、本学教員に限る。ただし、指導教授の推薦により、博士前期・後期を修了した後の2年間は投稿できるものとする。
2. 論文は原則として、専攻分野に関わる領域を対象としたものとする。
3. 完全原稿を提出すること。
 - ・ 長さは、日本語・中国語の場合はA4版（横 33 字、縦 29 行）で 20 枚（2 万字程度）、その他の言語の場合はA4版（横 68 字、縦 25 行）で 30 枚程度とする。
 - ・ 原稿には英文の標題をつけ、ローマ字表記の名前を明示する。
(例)
Verbal Irony and Echoic Use KANAGAWA Tarou
The phonological system of Hum mong ja hoe KANAGAWA Hanako
 - ・ 校正は再校まで執筆者が行うこととし、その際、コンピューター処理に関わるもの以外の加筆・削除は認めない。
 - ・ 原稿を提出する際は、次の3点を提出すること。
 - ア) 完全原稿を出力したもの 1 部
 - イ) 原稿表紙（名前・所属・連絡先・論文標題を記した一覧表）
1 部
 - ウ) 外部メモリ（USB 等）にア）とイ）を保存したもの（後ほど返却）
4. 原稿提出締め切り：11 月 30 日（厳守）
（執筆者は7月31日までに編集委員に提出論文の概要と予定字数を予告すること。）

(2011.12.14 研究科委員会承認)

神奈川大学大学院
言語と文化論集 第28号

2024年2月 印刷
2024年2月 発行

編集発行 神奈川大学大学院
外国語学研究所
(横浜市西区みなとみらい4-5-3)

製 作 共立速記印刷株式会社